



今年はずけ梅雨の様相で水不足と猛暑が心配される今日この頃ですが、振興会の皆様には如何お過ごしでしょうか。平素は学校運営ほかに格別のご支援、ご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

一、大学入試結果と新高3生への期待
 本年卒業の82回生は、昨秋以降の未履修問題という逆境をお互い励まし合って、見事克服し、現役合格率80.02%（昨年65.7%）と目ざましい躍進を遂げてくれました。詳細は進路指導

部編「進学の手引き」（平成19年度）をご覧ください。また、今年度は更に意欲的な進学希望を掲げております。そして本年度最初の全国模試の成績も昨年度にほぼ匹敵する好成绩を修めております。本年は未履修問題のクリアーという課題を背負った上のことでもあり、校内あげて皆の希望が叶うように全面的にバックアップして参る決意でございます。

二、新校舎建築プロジェクトの推進
 1. 施工業者が決定しました。
 7月5日の評議員会、理事会で施工業者として清水建設・新進建設JVを最終決定していただきました。これより先、6月5日の臨時理事会において、応募いただいた元請施工業者及びコストオン対象工事の応募者の中から最優先交渉先として清水・新進JVを承認いただき（コストオン方式による対象工事施工業者については残念ながら不採用）、限られた事業予算を前提として、

見積り合わせ方式による更なる工事費低減と、工事のより良い教育環境の保持を目指した施工計画の検討を重ねて参りました結果、ようやく当初計画に近い本体工事三十五億一千二百万円（税抜き）で合意に至りました。また工事工程についても最も騒音、震動、塵埃が発生するアスベスト除去及び旧校舎取り壊し作業を夏休み期間を中心に実施するよう見直しをいたしました。その結果全体工程としては、本年10月工事着工、20年6月高校棟、体育館竣工、20年引越、夏休み以降旧高校棟解体、20年10月中学棟着工、21年6月中学棟竣工、21年引越、夏休み以降旧中学棟、旧体育館解体、21年11月末全体竣工を予定しております。なおこの見直し工事工程及び工事中のより良い教育環境の保持の為に、工計画について保護者の皆様には、7月16日（祝）高知会館にてご説明を申しあげご理解をいただくよう予定しております。

2. 「向陽グラウンド」完成
 新校舎建築プロジェクトの第二歩として18年4月より長浜に建設中でしたグラウンドが3月18日完成し、竣工式典を行いました。生徒達からの名称募集により「向陽グラウンド」と命名。高校野球とサッカーの練習場として使用を始めております。今後両部の活躍が期待されます。

3. 「新グラウンド」の整備
 新校舎建築プロジェクトの着工に備えて、北竹島町の新グラウンドを整備いたします。駐輪場、クラブ部室、教員控え室の準備のほか老朽化の目立つトイレ棟も全面的に改修いたします。また特に体育授業での生徒の行き帰りの安全と時間短縮を考え、必要に応じてバスでの輸送についても検討したいと考えております。

5カ年間の日程で目標額四億円（総工事費の約1割）の募金活動がスタートいたしました。同窓生約一万五千人宛に「募金のお願い」趣意書を送付させていただきました。またそのほかに在校生の保護者及び学校関係の個人、法人を対象として募金委員の皆様が委員会別注の名刺をもって募金のお願いの活動も始めております。ちなみに7月11日現在の募金件数は835件、金額は七千七百八十三万六千九百六十八円となっております。このほか振興会様からは、かねて積立ていただいております新校舎建築協力金二千万円を、6月15日に徳永振興会会長様より岡内委員長に贈呈していただきました。誠に感謝に堪えないところでございます。有難うございました。

暑さに向かう折柄、振興会の皆様のご健勝を祈念申し上げ、近況ご報告といたします。

七月六日

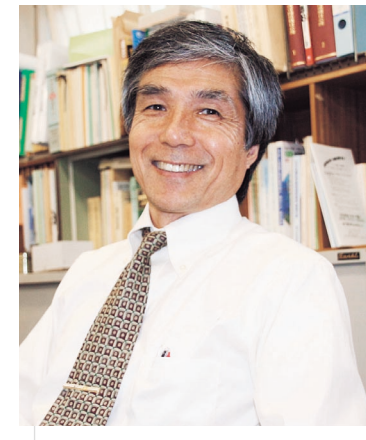
教頭の仕事を引き継いで 井上 聖香

土佐高校にお世話になり始めたのが昭和43年でした。今では職員として、あの旧校舎を知っているものが少なくなっています。以来40年。4代の校長先生、そして多数の先生方にお世話になり、生徒と楽しく過ごしているうちに、何をしてもなく、あつという間に今になってしまいました。校長室で曾我部校長から「3年はやってくれ」と言われたのがほんのこの間のこのように懐かしく思い出されますが、3年で自分の力がつくわけではなく、自分の英語力アップを最重要課題として、ひいては生徒の英語力アップにつながるという考えでやってきました。研究会に出、外国に行き、本を読み……。それが、指導部長になったために、高3だけを教えることになり、長いスパンで生徒と関わることから離れてしまいました。定年の年を迎え、英語だけを教えていられないことになると考えていた矢先、今度は教頭ということになり、さらに英語の授業からさえも遠ざかってしまうことになりました。指導部長としての5年間には、中1から高3、あるいは浪人生、そして進学状況を含め全国の教育の動向を全体として眺めることができました。そしてそこからたくさんのものを得ました。

少しでも報いることができるといふ気持ちと、部長とか、学年主任としてではなく、学校全体の立場から、色々学ぶことが多いのではないかと期待してお引き受けしました。しかし、これまでに生徒たちから受けた「教育」と同じく、先生方からもたくさん指導を受けています。小さなミスが大きな影響を与えていることも痛切に感じています。4月から3ヶ月が経ちましたが、教頭として何をすべきがよくわからないまま、書類の処理、会議など、日々の仕事に追われていきます。どれにしてもほとんど三浦教頭の下、おんぶにだっこですが、早く独立できるように努力します。教室に通うことで少しは保っていた運動量がめっきり減りました。

メタボリックシンドロームに陥らないよう頑張りたいと思っております。よろしくお願ひします。

今回教頭を引き受けるに当たり、今まで勤めさせていただいたことに対して、



高知県体育大会 結果

- 優勝**
- 団体 バドミントン(男子) ⇒ インターハイ出場決定
 - テニス(女子) ⇒ インターハイ出場決定
 - 登山(4年連続) ⇒ インターハイ出場決定

- 優勝**
- 個人 陸上：男子1600mリレー ⇒ インターハイ出場決定
 - “：女子400m 深谷、女子800m 小野
 - 柔道：90kg級 尾木 ⇒ インターハイ出場決定
 - バドミントン：男子ダブルス 永野・川崎 ⇒ インターハイ出場決定
 - 自転車：スクラッチ 山下
 - テニス：女子ダブルス 小川・森 ⇒ インターハイ出場決定
 - “：女子シングルス 森 ⇒ インターハイ出場決定
 - 水泳：男子200m平 北村、800mリレー
 - “：女子200mバタフライ 森下

- インターハイ出場種目**
- 陸上：男子400m山下 ⇒ インターハイ出場決定
 - “：女子1600mリレー ⇒ インターハイ出場決定
 - 空手道：女子組手 佐々木 ⇒ インターハイ出場決定
 - “：女子形 佐々木 ⇒ インターハイ出場決定

(7月6日付)

四国体育大会 結果

- 優勝**
- 団体 登山 3S 岸野一石 2K 藤崎広豊
 - 1H 賀門尚士 3K 石田優季
- 優勝**
- 個人 陸上：男子1600mリレー
 - 3N 山崎賢一 3S 田口現貴
 - 1S 松岡優毅 3T 山下康平

